

パーパス／ビジョン／バリュー

創業者 加藤由雄は終戦から3年後の昭和23年(1948年)「スイッチ製作は手間がかかり誰もやりたがらない。」

そう聞いて「必要ならば人が嫌がることでも誰かがやらねばならない。これこそ自分たちが新しく進出する分野だ。」と、

スイッチの生産を思い立ち、西枇杷島町に『株式会社 東海理化電機製作所』を設立しました。

その創業の精神に立ち戻り、今回、私たちがめざすべき将来像として、

改めて会社としての志・存在意義のPurpose、志を実現するための取り組みであるVision、

当社社員が共有する価値観・行動指針のValueを明確にいたしました。

Purpose
パーパス

志・存在意義

Vision
ビジョン

“志”実現の取り組み

Value
バリュー

価値観・行動指針

創業の精神※を継承し

「技術の進化」と「人」をつなぎ、感動をかたちに

※ 世の中に必要なことであれば、人が手掛けないことこそやる



創業者 加藤由雄

クルマで培った「理・化・電・機」の技術を高め
人と社会・環境に役立つ“製品”“サービス”を提供し、
安全・安心で豊かな社会の実現に貢献

東海理化グループ「考動宣言」

- ・ 安全と品質第一
- ・ 現地現物で絶え間ない改善
- ・ 創業の精神で挑戦し、新しい企業価値を開拓
- ・ 人の能力を最大限に発揮、高い成果
- ・ 愚直に、正直に、かつ誠実に
- ・ 感謝と謙虚な姿勢 共存共栄

